

## イベント盛り沢山！充実の夏休み編！

### 高校生環境フォーラム

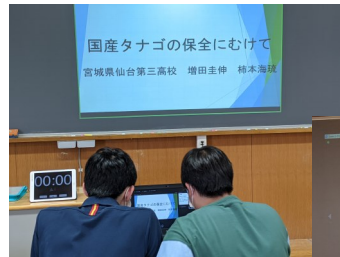
7月22日（木）

福井県立若狭高等学校と福井県教育委員会が主催する【環境分野】に関する研究発表会に、本校からは自然科学部生物班の2名がオンラインで参加しました。

#### ● 環境フォーラムに参加して

私は、7月22日にzoomで開催された、福井県立若狭高校主催の環境フォーラムに参加した。聴衆として参加した全体発表では、英語で発表・質疑応答を行う高校生の姿に驚いた。その次のグループ別の発表は、三高の代表としてやり遂げられたと思う。最後の講評で最も印象的だったのは、Dr.REIMER JAMES DAVIS（琉球大学理学部海洋自然科学科准教授）の、「完璧な科学などない」という言葉だ。これからの研究の姿勢に活かしていきたい。

（2年普通科 柿本 海琉）



### つくば研修

8月4日（水）～6日（金）

【希望者】

#### ● 充実のつくば研修

私たちは8月4日から6日にかけて茨城県つくば市にて研修を行い、講義や見学を通し先進的な科学に触れました。一日目は地図と測量の科学館と筑波実験植物園を訪問しました。二日目に訪れた高エネルギー加速器研究機構では、宇宙や生命の研究を支えている「加速器」を見学し、その仕組みを学びました。最終日は物質・材料研究機構で液体窒素を用いた実験をさせて頂くと共に、物質と材料の研究こそが夢ある未来を創造するきっかけとなるのだということを実感しました。コロナ禍で行動が制限されることもありましたが、仲間と科学に触れ、たくさんの気づきを得ることができた三日間は本当に充実したものとなりました。このような貴重な体験の場を用意して下さった研修に関わるすべての皆さまに、心から感謝申し上げます。

（2年普通科 小幡 真愛）



### SSH生徒研究発表会

8月4日（水）～5日（木）

#### ● エダアシクラゲが光る理由

私たちは神戸国際展示場で行なわれたSSH生徒研究発表会に参加してきました。各都道府県からSSH指定校が集まるということもあり、2週間前からの体調管理や2日間に分けての開催など、万全の感染対策の中で行なわれました。オンラインでの発表の機会が多かったため、対面で人に向かって話せたのは良かったです。また、各学校からの代表ということもあり、どの発表もレベルが高く、有意義な学びの場となりました。このような状況の中で発表会を開催して下さった全ての方に感謝します。

（3年理数科 清藤 創馬）



# わくわくサイエンス教室

8月7日（土）【希望者】

## ● 小学生と科学！

8月7日、鶴ヶ谷市民センターでワクワクサイエンスが行われました。小学生19名が訪れ、三高生とともに科学について学びました。今回は、「フェイスガード作り」「空気圧の実験」「葉脈作り」の3つを行いました。作ったフェイスガードと葉脈は持ち帰ることができ、小学生の子達が楽しそうにやってくれていました。私たちも小学生の子達から学べるものがたくさんあり、とても良い経験になりました。

(2年普通科 佐々木 千菜)



# 白神フィールドワーク

8月8日（日）～10日（火）【希望者】

## ● 白神での体験

私は8月の8,9,10の3日間白神フィールドワークに参加し、自然環境の様々な様子にふれてきました。フィールドワークでは山の形成や崩壊が発生した現場に行き観察したり、海では海ほたるの観察や海に入り磯の観察、採集を行いました。また、講義では弘前大学のツオ先生と深浦町教育委員会の神林さんから白神山地の特徴や過去に発生した災害などについて説明を聞き、理解を深めることができました。最初は興味本位で参加したものでしたが、実際に参加してみたら、思っていたよりも全体を通して内容が濃く、見たり触ったりすることで些細なことでも学ぶものがありました。

(2年普通科 音道 凜旺)



# Global Link

8月28日（土）・29日（日）

つくばサイエンスエッジで出場権を獲得した自然科学部の「ファージ班」と「ミミズ班」が参加しました。本来シンガポールで行なわれるはずでしたが、コロナウイルス感染症拡大の影響でオンラインでの実施となりました。

## ● Global Link を振り返って

先月の28日と29日の2日間にわたって開催されたGlobal Linkには3年生の2班が参加し、ファージ班はadvanced部門、ミミズ班はGeneral部門での参加でした。今回の発表は、今までの発表とは異なり英語での発表であるため、生物班顧問の先生方だけでなく、前田先生や東北大学の渡邊教授、林助教、GLCのStimmer、Banerjeeと多くの方々に御教授いただきました。深く感謝申し上げます。今回の大会は発表だけでなく、6人1組の班でZOOMの画面を使って作品をつくるオリエンテーションなど海外の生徒との交流会もあり、アイデアを英語で伝え合うことに難しさも感じる一方で、交流を楽しむこともできました。高校性として最後の発表でしたが、これからの人生にきっと生かすことができる貴重な体験になったと思います。

(3年理数科 佐野 友哉)

次号は10月20日（水）開催GSフェスタ特集！



宮城県仙台第三高等学校

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19

TEL 022(251)1246

FAX 022(251)1247